

池田町地域公共交通活性化協議会における地域公共交通確保維持改善事業の概要

事業実施の目的・必要性

池田町は、北海道十勝平野の中央やや東よりに位置し、総面積は71.91平方km、人口は令和2年の国勢調査で6,294人である。

町内の高齢化率が43.6%（R2）と全国平均を大きく上回り、幹線交通だけでは生活交通に期待される利便性の面で不十分であり、市街地内に存在する公共交通の空白地帯において、高齢者等の移動が制約され、地域社会から孤立する一因となっている。池田町内における生活交通手段を維持・確保し、地域住民の日常生活の移動や地域間幹線系統等との接続による広域的な移動支援を図っていく必要がある。

生活交通確保維持改善計画の目標

○池田町コミュニティバスの事業の目標

地域公共交通確保維持改善事業の実施に当たり以下の目標を設定する。

【あいバスの延べ利用者数】

令和6年度：7,800人以上、令和7年度：7,800人以上、令和8年度：7,800人

【あいバスの収支率】

令和6年度：4.2%、令和7年度：4.1%、令和8年度4.0%

【あいバスに対する公的資金投入額】

令和6年度：8,300千円、令和7年度：8,500千円、令和8年度：8,700千円

【あいバス⇔十勝バス帯広陸別線への乗り換え人数】

令和6年度：2人、令和7年度：2人、令和8年度：2人

【あいバス⇔JRへの乗り換え人数】

令和6年度：1人、令和7年度：1人、令和8年度：1人

令和6年度事業概要

運行路線名：循環線

運行区間：役場～池田駅～役場

運行回数：1日7便

運賃：1回100円（小中学生50円、乳幼児無料）

地域公共交通の現況

- ・JR根室線（池田駅、利別駅）
- ・十勝バス（株）（地域間幹線系統帯広陸別線）
- ・スクールバス（一般混乗6路線）
- ・タクシー（1社）

協議会開催状況

○令和5年6月26日（第36回地域公共交通会議書面協議）
地域内フィーダー系統確保維持計画について合意

コミュニティバス路線・時刻の一部変更について合意

○令和5年8月7日（第3回地域公共交通活性化協議会）

各調査事業の方向性について合意

○令和5年12月26日（第4回地域公共交通活性化協議会）

各調査結果を踏まえた地域公共交通計画策定の方向性について合意

地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価について合意

○令和6年1月19日（第37回地域公共交通会議書面協議）

コミュニティバス運行事業に係る評価について合意

池田町地域公共交通会議の池田町地域公共交通活性化協議会への統合について合意

○令和6年2月7日（令和5年度第5回地域公共交通活性化協議会）

池田町地域公共交通計画（原案）について合意

○令和6年3月27日（令和5年度第6回地域公共交通活性化協議会）

令和6年度における協議会副会長及び監事の指名について合意

池田町地域公共交通計画（案）について合意

○令和6年5月28日（令和6年度第1回地域公共交通活性化協議会）

令和6年度事業計画及び収支予算（案）について合意

フィーダー系統補助に係る計画認定申請について合意

○令和6年12月26日（令和6年度第3回地域公共交通活性化協議会）

あいバスの運行内容見直し（案）について合意

地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価（案）について合意

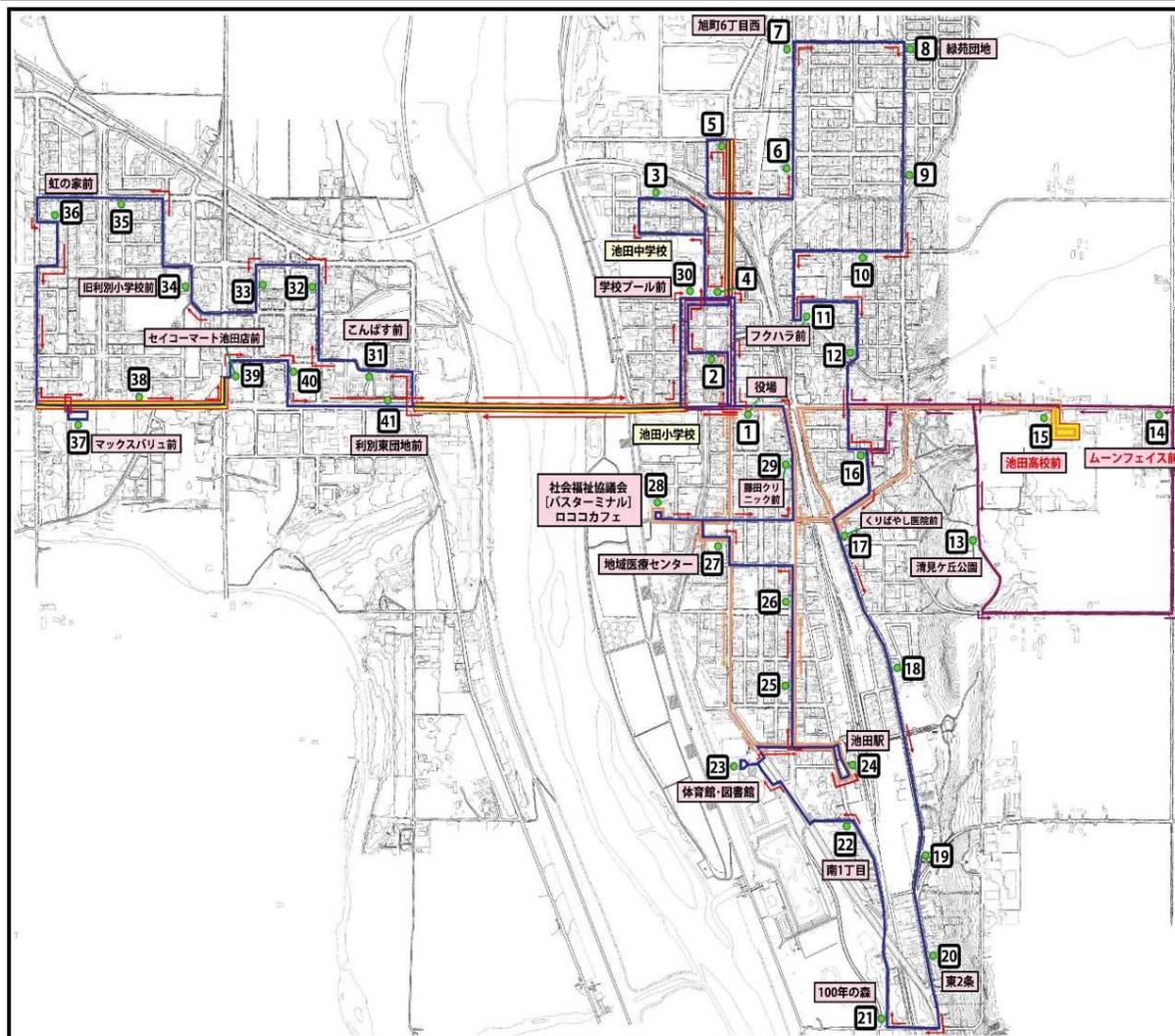
令和6年度事業の実施状況

1) プロセス、創意工夫

- ・町ホームページへの路線図・時刻表の掲示・主要施設へのバス路線図・時刻表配置によるコミバス利用周知
- ・池田高校通学に利用できる路線・時刻表に改正（R5.10月改正～市街地からの登校、R6.7月改正～下校、JR・バスからの乗り継ぎによる登校）

2) 運行系統

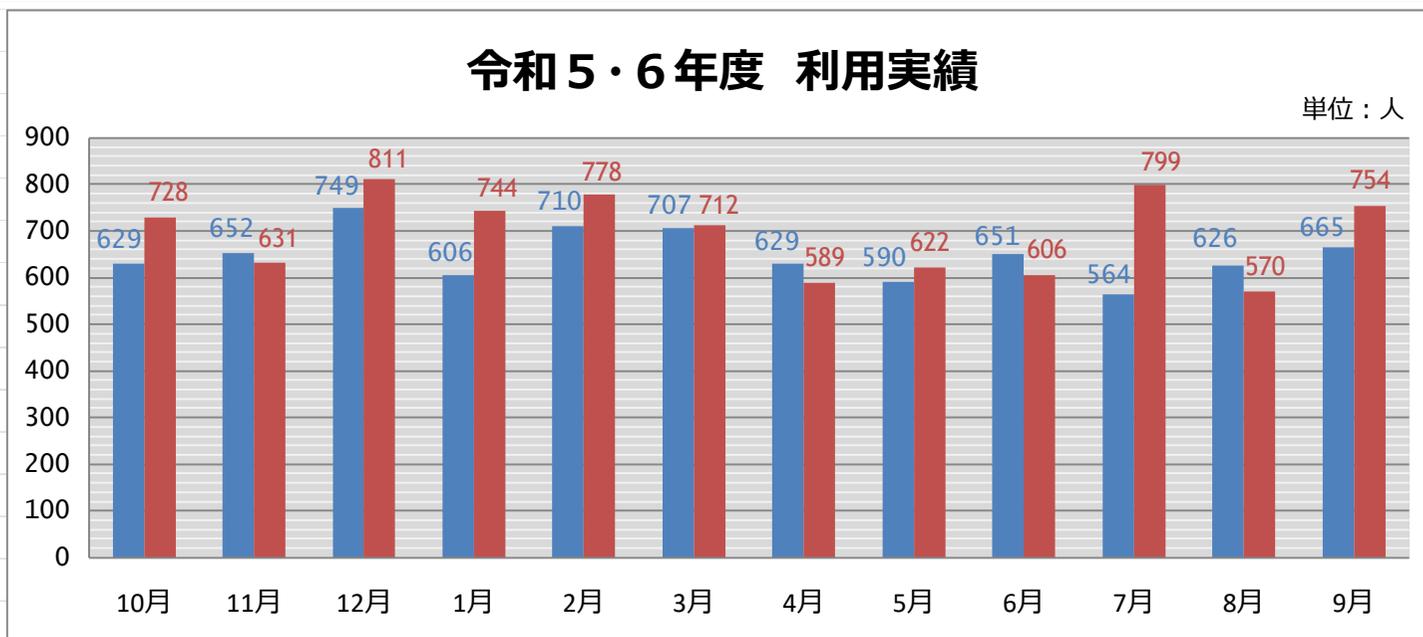
系統名：循環線



	路線
	走行方向
	1便スクールバス接続便
	4便～ 学校プール前・ムーンフェイス前経由
	フリー乗降禁止区間

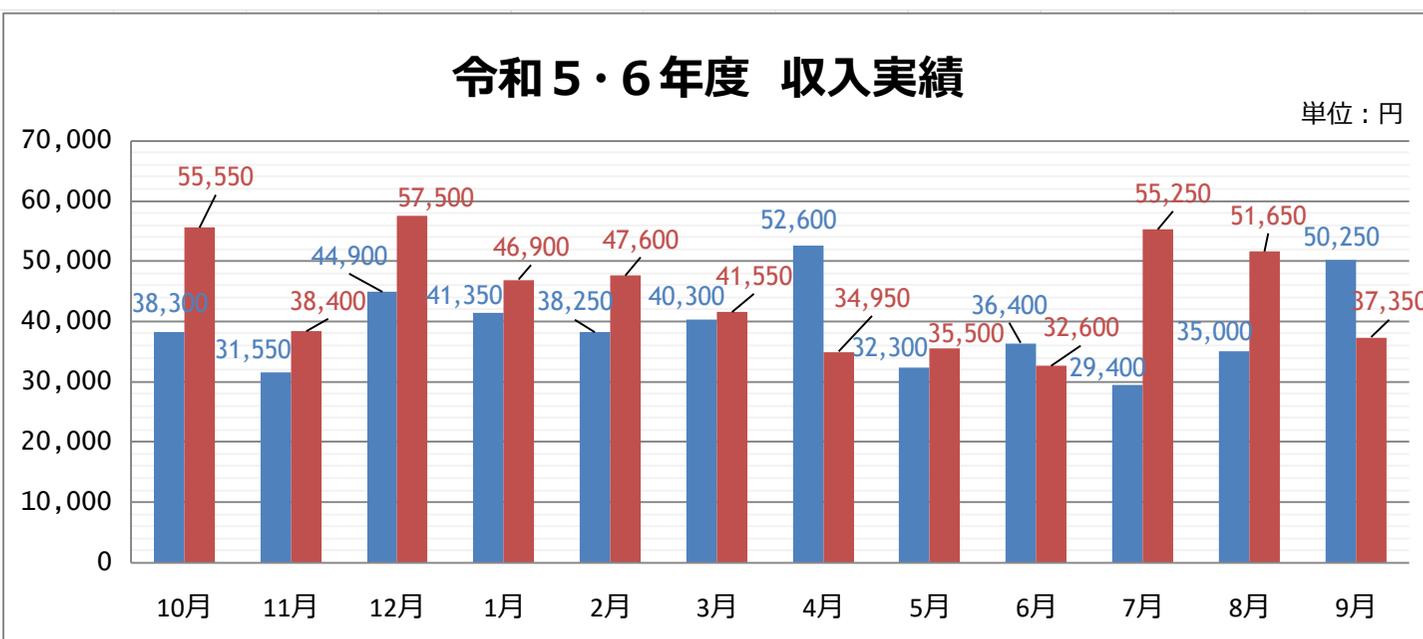
3) 利用実績

循環線		
月	令和5年度	令和6年度
10月	629	728
11月	652	631
12月	749	811
1月	606	744
2月	710	778
3月	707	712
4月	629	589
5月	590	622
6月	651	606
7月	564	799
8月	626	570
9月	665	754
合計	7,778	8,344



4) 収入実績

循環線		
月	令和5年度	令和6年度
10月	38,300	55,550
11月	31,550	38,400
12月	44,900	57,500
1月	41,350	46,900
2月	38,250	47,600
3月	40,300	41,550
4月	52,600	34,950
5月	32,300	35,500
6月	36,400	32,600
7月	29,400	55,250
8月	35,000	51,650
9月	50,250	37,350
合計	470,600	534,800



5) 事業実施の適切性

計画どおり事業は適切に実施された。

6) 目標・効果達成状況

あいバスの運行に係る目標・効果達成状況

- 1) 延べ利用者：8,344人【目標7,800人】
- 2) 収支率：4.8%【目標4.2%】
- 3) 公的資金投入額：8,512千円【目標8,300千円】
- 4) あいバス⇔帯広陸別線乗り換え人数：3人【目標2人】
- 5) あいバス⇔JR乗り換え人数：14人【目標1人】

・国庫補助金の減額の影響により、3) 公的資金（町費）投入額が増額したものの、池田高校通学利用の利便性向上を図った時刻表改正により、利用者数が大幅に増加し、他の項目は目標を上回ることができた。

・しかし、高校生以外の利用者数は引き続き減少傾向にあり、自然減及び社会減による利用者の減少や、新型コロナウイルスの感染拡大時に外出を控えていた影響が残っているものと考えられる。

・地域間幹線系統（帯広陸別線等）と支線のネットワークが構築され、広域的な移動を支援することができた。

・池田町市街地の交通空白地域を解消することで、交通弱者の買い物や通院、通学等の生活に関する移動手段が確保されたとともに、高齢者等が積極的に外出する機会の創出に寄与することができた。

7) 事業の今後の改善点

今後も引き続き、利用状況や利用者ニーズを踏まえたバス路線への改善に努め、必要に応じて新たなバス停留所の新設等を検討するとともに効率的な事業の推進を図る。

また、町ホームページ等への路線図時刻表の掲示により、住民に対してコミバスに関する情報を周知する。

さらに、池田町地域公共交通活性化協議会により策定された池田町地域公共交通計画に基づき、路線や時刻表などの見直しを行い、より利用しやすい交通機関となるよう改善を図っていく。

8) 地方運輸局等における二次評価結果

（令和7年度分と併せて評価）